

- \*すべての送金および取引は、QFSの各口座保有者によって行われます。
- \*プライバシーが完全に尊重されます。
- \*QFSには国境がなく、政府や組織による制限はありません。
- \*QFS内の通貨はすべて金に裏打ちされた新しい通貨です。
- \*各キロの金には、識別できるシリアルナンバーが付されています。

ブロックチェーンは、量子金融システムが使っている技術ですが、暗号通貨のブロックチェーンは、天界のQFSのブロックチェーンを真似て3次元で作られたものであり、その足元にも及びません。

さて、100ドル欲しいときは、100ドル分のブロックチェーンをある場所から次の場所へ送ることになります。これがデジタルゴールド証明書（デジタル金券）、つまりデータの小さなブロックチェーンを手に入れたら、このデータで、金地金が保管されている図書館システムに入り、デジタルゴールド証明書に入れられたシリアルナンバーを見つけるまで、すべてのシリアルナンバーを調べることができるのです。金地金が増えたら、さらにシリアルナンバーを付けることができます。QFSの通貨には、1キロの金によって裏打ちされていることを示す場所があるのです。1キロの金によって、どのくらいのデジタルゴールド証明書が作られるのかはまだわかりません。なぜかという、まだ金の価値が下がっていないからです。そうなれば、世界通貨リセットが起こり、すべての通貨が同じになります。この通貨の裏付けは金であることがわかる、つまり、このデジタル・データ技術によって、金地金やキロ単位の金のシリアル・ナンバーが、特定の通貨の裏付けとなっていることがわかるからです。どの金地金にもシリアルナンバーがあり、それがその金地金の裏付けとなっているのです。何枚あるのかは、ある金の価格がわかるまで、あるいはQFSのアクティベーションが起こるまでわかりません。ある時点（スナップショット時）の金の価格が金の価値を裏付ける価格として確定されます。金の価格が判明し、その裏付けとなる通貨の量が判明するまでは、QFSがアクティベートされたという話は噂に過ぎません。